

令和7年度 神奈川県

参加無料

GAP(良い農業の取組)研修会

Good Agricultural Practice

新たな神奈川県GAPチェックシートについて説明するほか、県内でJGAPに取り組む農業者を招いて、GAPを効果的に活用するための研修会を開催します。
GAPの構成要素である農作業安全の研修も行いますので、ぜひご参加ください。

日時 令和7年9月2日(火) 13:30～16:00 ※受付 13:10～

場所 JAグループ神奈川ビル2階 講堂 横浜市中区海岸通1丁目2-2

対象 県内農業者、普及指導員、農協営農指導員、市町村職員等
「新規就農で、適切な農場経営について知りたい」「作業時間のムダを減らしたい」
「家族や従業員に、安全に作業してほしい」このような方におすすめです！

申込 裏面の申込書をファクシミリ、またはこちらからWEBで →
8月26日(火)までにお申し込みください。



1 神奈川県GAPチェックシートの策定について

県GAPチェックシートが3月に新しくなりました。策定の経緯やシートの変更点、今後の県の推進方向について、県農業振興課職員が説明します。

2 GAPの活用ポイントについて

県GAPチェックシートを含め、日頃の営農活動の中でGAPを活用できる場面や、指導に取り入れる際のポイントについて、県農業技術センター職員が説明します。

3 秦野いとう農園におけるJGAPの取組

(講師：秦野いとう農園 代表 伊藤隆弘 氏) JGAPを活用し、野菜やブルーベリーの生産販売・観光農園を経営する事例として、農場での取組やその効果について、ご発表いただきます。

4 農作業安全に関する基礎的な研修

農作業安全はGAPの重要な構成要素です。「令和7年度農作業安全に係る研修ガイドライン」の基礎研修を県かながわ農業アカデミー職員が行います。

<令和7年度神奈川県GAP等研修会 申込書>

申込期限:8月26日

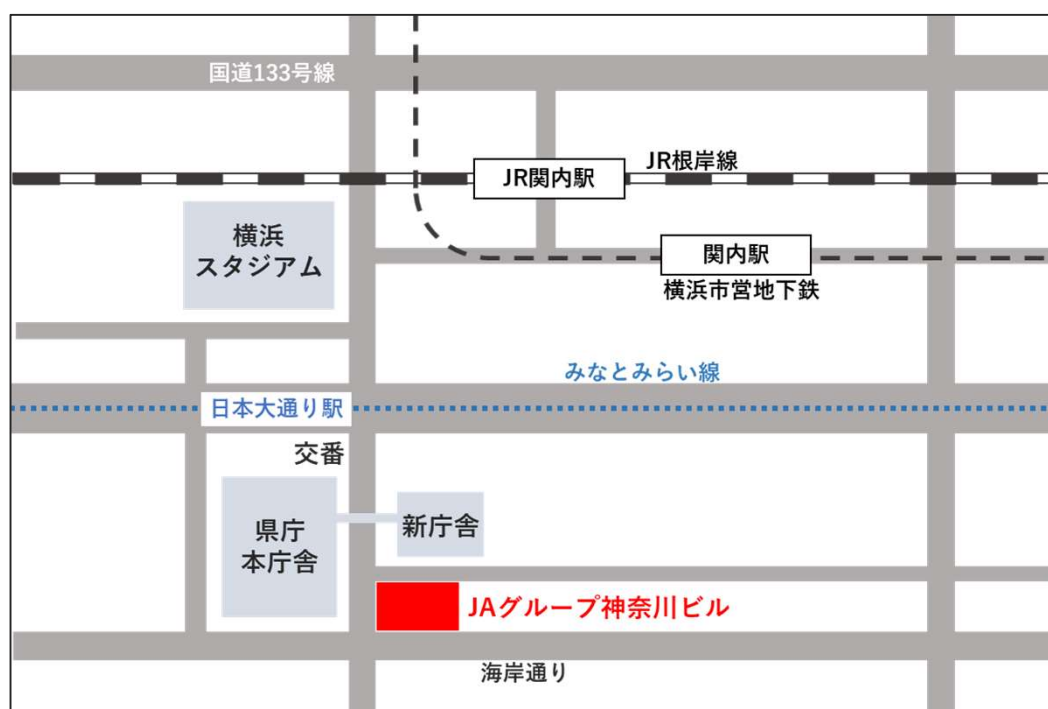
FAX 0463-58-4254 農業技術センター 企画経営部 行き

氏名		申込日	
		市町村	
メールアドレス		電話番号	
差し支えない範囲で、栽培作目やGAPの取組状況などをご記入ください。			

※メールアドレス・電話番号は、中止等で連絡が必要な場合に使用します。

<会場案内>

JAグループ神奈川ビル 横浜市中区海岸通1-2-2



みなとみらい線「日本大通り駅」1番出口より徒歩2分

JR根岸線「関内駅」より徒歩11分

横浜市営地下鉄「関内駅」より徒歩10分